

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 17 年 11 月 17 日 (2005.11.17)

【公表番号】特表 2004-519700 (P2004-519700A)
 【公表日】平成 16 年 7 月 2 日 (2004.7.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-025
 【出願番号】特願 2001-556353 (P2001-556353)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 2 B 5/08
 F 2 4 J 2/16
 F 2 4 J 2/50
 G 0 2 F 1/1335
 G 0 2 F 1/13357

【F I】

G 0 2 B 5/08 Z
 F 2 4 J 2/16
 F 2 4 J 2/50 Z
 G 0 2 F 1/1335 5 2 0
 G 0 2 F 1/13357

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 4 月 27 日 (2004.4.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 3】 前記反射構造物は、前記光透過性材料で形成されており、前記材料を前記光透過性材料とは異なる屈折率を生み出すに十分なやり方で行われていることを特徴とする、請求項 1 2 に記載の光透過性材料。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 6】 前記太陽熱集積器はさらに放射を生成し、前記追加生成された放射線は前記反対方向から前記第一表面にぶつかり、前記追加生成された放射線の一部は反射されて前記太陽熱集積器に戻ることを特徴とする、請求項 1 5 に記載の太陽熱集積装置。